



収蔵作品展

技を見たい！

—輝く手技

特集展示

竹森公男の漆芸

—重なりゆく世界

平成 25 年 10 月 3 日 (木)

→ 10 月 27 日 (日)

竹森公男<愁>

当館収蔵作品の中でも、作家の「技」が光る作品を選出し展示いたします。工芸作品はもちろん、日本画、油彩画も併せてご覧いただくことにより、多様な分野に見られる作家独自の輝く手技をご堪能下さい。

また、特集展示では諏訪市在住の漆芸家 たけもりきみお 竹森公男氏の漆芸作品を展示いたします。合成漆を材料に、「まさえ蒔絵」、「らでん螺鈿」などの技法を用いながら制作された作品は、心象風景や都市、山々といったものをモチーフに、重なりゆく表現が特徴的です。この機会にぜひご覧ください。

〈竹森公男先生によるギャラリートーク〉

10月13日(日) 午後2時～ ※申し込み不要・入館料のみ必要

竹森公男先生に展示中の作品について解説していただきます。
また、漆芸の技法についても実際の材料を見ながらお話しいたします。

【竹森公男 略歴】

1949年下諏訪町生まれ。1973年、彫漆家 おぐちまさじ 小口正二氏に師事。1974年長野県展、1982年日本現代工芸美術展、1983年日展にそれぞれ初入選。日本現代工芸美術展において現代工芸賞、長野県展において県知事賞などを受賞しながら、1996年には日本現代工芸展にて審査員を務める(その後、'04、'09年にも務めた)。2004年には日展において特選を受賞。2011年、日本現代工芸美術展金沢市長賞を受賞。2012年には安曇野高橋節郎記念美術館南の蔵にて個展を開催。2013年、長野県展にて審査員を務める。現在は、日展会友、現代工芸美術家協会評議員、現代工芸美術家協会長野会常任理事。

【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】月曜日、祝日の翌日(10月7、15(火)、21日)

【入館料】大人300円 小中学生150円(諏訪地域の小中学生は無料)

諏訪市美術館 〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り4-1-14 | tel/fax 0266-52-1217

○中央道諏訪インターより車約15分 ○JR中央本線上諏訪駅より徒歩7分○入浴施設「片倉館」となり